（ウ）　咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者

（エ）　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

（オ）　過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2　選手は、面マスク及びいわゆる家庭用マスク（関係者は家庭用マスク）を持参する。

選手は、試合時には面マスクを必ず装着する。（口鼻を隠し正しく装着すること）それ以外（開閉会式中、試合開始までの待機中等）は家庭用マスクの着用を前提としている。試合時以外でも面マスクを着用する予定の選手は、面マスクのみの持参で可。

【入場にあたって】

1. 選手並びに関係者は、自宅と大会会場との往復の際にはマスクを着用し感染予防に努める。
2. 着替えの際は、大会会場内での密集を避けるため、できるだけ着替えを行った上、入場する。
3. 主催者は、入場口を広くしたり、多数の係員を配置したりするなど、選手並びに関係者や観戦者が施設に入場する時、行列にならないよう配慮する。

   （ア）　やむを得ず行列になる場合に備え、入口外に 2 メートル毎に目印のテープを貼る。

   （イ）　行列を整理するために、係員を適正に配置する。
4. 県外に居住する大学生等は会場への入場時、持参した「体調記録表」を入場受付で提示する。

   （ア）　体調記録表を持参しなかった者は、原則として入場させない。

   （イ）　試合会場内に見学者、付き添い等は入場させない。
5. 入場受付にアルコール除菌液を設置し、選手並びに関係者は手指消毒を行うほか、体温測定を受ける。

   （ア）　体温測定により 37.5 度以上ある者は、入場できない。